

## 「知事のとことん訪問」で朝霞ブランド『ミヤザワフルート』を訪問

1月27日(木)、ミヤザワフルート製造株の工場（浜崎）を上田県知事が訪問・見学し、<sup>うえだ</sup><sup>とみおか</sup>富岡市長も同行しました。ミヤザワフルートは主にハンドメイドで製造され、楽器一本、一本に「ASA KA JAPAN」の文字が刻まれており、国内はもちろんヨーロッパやアメリカを中心に約30カ国に輸出されているそうです。

工場見学後、プラチナや24金で製造されたフルートも手に取り、最後のフルート演奏では上田知事、富岡市長とも、その美しい音色に聴き入っていました。

※「知事のとことん訪問」とは、現場主義、膝をつき合わせての意見交換を目指して、知事自らが県内各地をくまなく訪問しようとするものです。



## 救命講習を受講した経験を生かし、人命救助！



回復しました。その後、救急隊に引継ぎ、医療機関へ搬送された男性は、大事に至りませんでした。

富田さんは、「この表彰をいただいたことを光栄に思います。これからも、市民の皆さんのお役に立つことができればと思います。」と語られました。

1月26日(水)、朝霞消防署で人命救助活動を行った富田正明さん（幸町在住）に感謝の意を表し、並木朝霞消防署長から消防長表彰の伝達を行いました。

富田さんは、1月3日(月)の夕方、市内の遊技場駐車場内で急に意識を失い呼吸停止状態に陥った若い男性を確認したため、救命講習を受講した経験を生かし、周囲の人に119番通報を依頼するとともに、即座に心肺蘇生法に基づく救命処置を施しました。富田さんの適切な処置により男性は息を吹き返し、意識を

## 「携帯の番号変わった、風邪ひいた」は振り込め詐欺！

1月31日(月)、朝霞警察署で「振り込め詐欺 対策モニター」の委嘱式が行われました。

この取り組みは、市内13の自治会・町内会や防犯関係団体から約880人の方を対策モニターとして委嘱し、モニター宅に振り込め詐欺と思われる電話が掛かってきたら、積極的にだまされたふりをしてもらい、犯人検挙につなげていこうとするものです。

委嘱式当日は、警察署長などからの「携帯電話の番号が変わったよ」、「風邪ひいちゃって…」といった電話は、間違いなく振り込め詐欺だといった説明に、モニターは真剣に耳を傾けていました。

このほか、朝霞市自治会連合会4区（7自治会・町内会で構成）では、「ちょっとまて！その電話は要注意！」と書いた振り込め詐欺被害防止シールを自主防犯活動の一環として共同作成し、注意を呼びかける回覧とともに会員世帯へ配付しました。



## 朝霞市本庁舎消防訓練

1月25日(火)、市役所で消防訓練が行われました。訓練は、通報訓練に始まり、避難・文書搬出・消火訓練、車いす等避難訓練や救助袋による避難訓練、はしご車による避難訓練が行われ、最後に屋内消火栓操作の模範演技が行われました。市役所は市民の方々が使用する施設です。市役所の非常時に、迅速、正確な対応がとれるよう、今後も職員の訓練を続けていきます。